Technical Data Sheet

Shell Tactic EMV

シェル タクティック EMV

－電動グリース自動給脂装置－

シェル タクティック EMV は、電動モーターを用いた自動グリース給脂装置（ルブリケーター）で、定期的なグリース補給が必要なモーターベアリング等の設備機器へのグリース給脂を自動化するものです。モータードライブにより一定量・一定期間高吐出圧でのグリース給脂を実現し、されに高性能ウレアグリース 「シェル ガダス S3 T220 2 」の組み合わせで、設備機械の寿命延長と省力化に貢献します。

シェル タクティック EMV は、一般モーターのベアリングやポンプ・ベルトコンベア・クレーン等のしゅう動部分をはじめ極圧性の必要な潤滑部位にも使用できます。

■シェル タクティック　EMV　の特徴

1. モータードライブによる一定量・一定間隔の給脂

シェル タクティック EMV は、駆動方式としてモーター式を採用しているため、従来のガスタイプのグリース給脂装置やグリースガンでの給脂と比較して、一定量・一定期間での確実な給油が可能です。

（給脂期間 ： 1～12ヶ月間で1か月毎に設定可能）

2. 高いグリース吐出圧力

シェル タクティック EMV は、電動モーターでグリースを吐出するため、高い圧力でグリースを給脂することが可能です。（最大　約8bar）　そのため、ホースを介しての遠隔設置も可能で、最大約5mのホース長まで対応出来ます。（設置温度　15　～　50℃　　ホース内径　3／8“　の場合）

3. 装置の作動状態とグリース残量の確認が容易

シェル タクティック EMV は、赤と緑の2種類のLEDランプが搭載されており、装置の作動状態が一目で確認できます。また、グリースユニットが一部透明になっており、グリースの残量が確認できます。

4. 世界で最も使用実績のあるPerma社製ユニットを採用

全世界でグリース給脂装置の約6割のシェアをもつ、ドイツ・Perma社製電動ユニットを採用しており、高い信頼性と実績を兼ね備えています。

5. 高性能ウレアグリース 「シェル ガダス S3 T220 2」 を採用

グリースには、「シェル ガダス S3 T220 2」 を採用し、耐熱性はもとより、極圧性や耐摩耗性・耐水性・機械的安定性・防錆性に優れています。「シェル ガダスS3 T220 2 」 は、圧延設備のロールネック軸受や熱間圧延・製紙工場設備等の水混入が避けられない潤滑環境でも、多くの使用実績があります。

シェル　タクティック　EMV　の販売荷姿　：

モーターユニット、グリースユニット（250ccおよび120cc）ともに、1ケース各10個入り

モーターユニット　：　モーターユニット、モーターカバー、サポートフランジ、防水キャップ

グリースユニット　：　グリースユニット　（シェル ガダス S3 T220 2）、バッテリー

昭和シェル石油株式会社

名　　称	Shell Tactic EMV （ シェル タクティック EMV ）	
ユニット材質	PET、ポリカーボネート等	
設置周囲温度	－10℃ ～ ＋60℃	
吐出圧力	最大 約8bar	
取付口サイズ	1／4“ BSP （本体、サポートフランジとも）	
遠隔設置条件	0℃以下　使用不可	
	0～15℃　最大ホース長 2000mm　内径 3／8“(約10mm)	
	15～50℃　最大ホース長 5000mm　内径 3／8“(約10mm)	
本体寸法・重量 バッテリー・サポートフランジ含む	250cc の場合 高さ:約228mm 最大径:約72mm 重量:約810g	
	120cc の場合 高さ:約178mm 最大径:約72mm 重量:約660g	
グリース容量	約 250cc （約225g） ／ 約120cc （約110g）	
グリース 「シェル ガダス S3 T220 2」 性状は代表値	ちょう度グレード	NLGI 2号 (265-295)
	滴　　点 (JIS K 2220 8.)	260℃
	銅板腐食 (JIS K 2220 9.)	合　格

＊グリース代表性状値は、商品の改定により、予告せずに変わる場合があります。 (2015-05)

■使用上の留意点

・分解／改造しないで下さい。使用後は廃棄物として適性に処理してください。
・グリースユニットへのグリース補給はしないでください。
・防爆タイプではありません。（米国電気製品防爆基準、UL規格、Class Ⅰ. DivisionⅡ. GroupA, B, C, D および ClassⅡ＆Ⅲ. DivisionⅡ. GroupF, G に適合）。 また、完全防水ではないため水中での使用はしないでください。
・設置時にはグリースの排出口を確保し、グリースが排出されているかどうか必ずご確認ください。
・バッテリーは付属のものを正しくセットして使用し、グリースユニット交換時には必ず新しいバッテリーに交換してください。
・振動が大きい場所や高温・多湿の環境では使用できません。また、落下等の可能性がある箇所では、落下防止措置を確実に実施してください。
・モーターカバーの防水シールははがさないでください。また、屋外での使用時は必ず防水キャップを使用してください。
・装置が正常に作動し、グリースが給脂されていることを必ず日常的に確認してください。
・潤滑部位に異常がないことを定期的に確認・点検してください。
・使用に際し、取扱説明書をよく読み、機械の給脂口をきれいにし、グリースユニットと同種の新しいグリースを補給してください。この時、できるだけ機械を無負荷で運転しながら古いグリースが排出口などから出尽くし、新しいグリースが出て来るまで十分に給脂してから取付けてください。機械メーカーの指示に従い、適正量給脂してください。
・増ちょう剤の異なるグリースを混ぜると、性能低下がおこりますのでご注意ください。なお、同じ増ちょう剤のグリースの場合でも性能低下を起こす場合があります。銘柄の異なるグリースの混合使用は、できるだけ避けてください。
・グリースはゴミなどのコンタミナント（汚染物）が混入すると、取り除くことができません。そのまま使用した場合、ベアリングやギヤなどの異常摩耗破損の原因となりますので、取扱いには十分注意してください。
・グリースは性質上若干の油分離を起こすことがありますが、実用性能に問題はありません。
・グリースユニットは構造上、時間経過とともにケーシング部から若干の油染みが生じることがありますが、性能上問題ありませんので、軽く拭き取ってからご使用ください。
・製品の海外輸出に際しては、輸出貿易管理令の該非判定だけではなく、その他の要件によって日本政府当局への許可申請が必要になる場合があります。また、仕向国の法規等により輸入制限を受ける場合がございます。製品を自ら輸出されているお客様は、この点をご理解の上ご自身の責任で必要な措置を講じるようにお願いいたします。ご不明な点がございましたら、ルブカスタマーサービスセンターまでお問い合わせください。

⚠ 取扱上の注意　▼下記の注意事項に従ってお取扱いください。

主用途	グリース		
⚠ 注意 取扱上の注意事項	●目に入ると炎症を起こすことがあります。取り扱う際は保護眼鏡を使用する等目に入らないようにしてください。 ●皮膚に触れると炎症を起こすことがあります。取り扱う際は保護手袋を使用する等、皮膚に触れないようにしてください。 ●食べないでください。（食べると下痢、嘔吐します）。 ●容器を開ける時は、手を切るおそれがありますので、保護手袋を使用してください。 ●子供の手の届かない所に置いてください。 ●容器は切断・穴あけ・溶接等の加工、加熱及び加圧はしないでください。 爆発、引火等を起こすことがあります。	応急処置	●目に入った場合は、直ちに清浄な水で刺激がなくなるまで十分に洗浄したのち、医師の手当てを受けてください。 ●皮膚に触れた場合は、水と石けんで十分に洗ってください。 ●飲み込んだ場合は、無理に吐かせず、直ちに医師の手当てを受けてください。
		廃油・廃容器の処置	●処理方法は法令で定められています。法令に従い適正に処理してください。不明な場合は購入先にご相談の上処理してください。
		保管方法	●ゴミ、水分などの混入防止のため、使用後は密栓してください。 ●直射日光を避け暗所に保管してください。

A－11－1